

除雪事業 4652万円の増で 総額3億1215万円 除雪委託費は2億4314万円

産業経済

産業経済委員会

●歴史的古民家(庄屋まるはち)の指定管理者の指定

指定管理者は株式会社G・Cで契約期間は平成30年4月1日から5年間。

▽全員の賛成により可決。

●村道路線の認定

村道1125号線を農道より村道に認定するもの。

▽全員の賛成により可決。

●工事委託に関する変更協定の締結

白馬村公共下水道浄化センターの建設工事委託に関する協定の一部を変更する協定で、期間は平成29年度から平成30年度まで。変更前協定額から5200万円を減額し、協定額を2億3800万円とする。

▽全員の賛成により可決。

●特別職の職員で非常勤のものへの報酬に関する条例の一部を改正する条例(所管事項)

農業委員会による農地利用の最適化に向けた積極的な活動を推進するため、農業委員及

び農地利用最適化推進委員の活動実績と成果実績に応じて、通常の報酬とは別に報酬を支給するための条例の一部改正。

▽全員の賛成により委員会所管事項は可決。

●山小屋条例の一部を改正する条例

荷揚げのためのヘリコプター料金高騰のため、大人の宿泊料金を改定するもの。

来年度消費税が2%アップすることにより、

来年度も料金改定をすることが予想される。それも見越して今回もう少し増額するのが良いのでは。

答 消費税増税のことまでは想定していなかった。

再度検討する。

▽全員の賛成により可決。

●村営住宅管理条例の一部を改正する条例

公営住宅法施行規則の改定並びに所得税法の改正によるもの。

▽全員の賛成により可決。

補正予算

除雪事業費(追加補正も含め) 4652万円増額

●一般会計補正予算



新規購入した除雪ドーザー

農地費の818万7千円の減額は、ほ場整備事業の調査設計委託料で、北城南部地区の面積が57haから40.8haへの変更など。

除雪事業費(追加補正も含め) 4652万1千円の増額。

中学校給食センター取付道路は土地の買い上げができていないため、7084万9千円の減額。

○観光課

観光施設整備費の天狗山荘工事請負費1707万4千円の減額。

観光戦略事業の180万2千円の増額は、観光局の税務調査による追徴金と加算金。

商工振興費の212万9千円の増額は、創業支援事業補助金。

○上下水道課

下水道事業特別会計繰出金 1563万8千円の減額。

▽全員の賛成により委員会所

管事項は可決。

●平成29年度下水道事業特別会計補正予算(第4号)

1026万1千円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ7億5372万8千円とするもの。

下水道区域外流入分担金に537万7千円の増額。

一般会計繰入金563万8千円を減額。

一般管理費709万円の減額は消費税及び地方消費税等の清算によるもの。

下水道区域外流入分担金の件数は、3件。

問

▽全員の賛成により可決。

●平成29年度水道事業会計補正予算(第5号)

収益的収入の営業収益に299万5千円を追加、2億7875万1千円とし、収益的支出の営業費用を313万8千円減額し、2億6789万5千円とするもの。

▽全員の賛成により可決。

●陳情13号 国土交通省告示第15号の履行に関する陳情書

▽多数の賛成により採択。

建築物の設計・工事監理業務の発注に際し、「告示第15号」に準拠した契約が行われるよう陳情。

▽全員の賛成により採択。

●陳情14号 最低制限価格の設定に関する陳情書

建築物の設計・工事監理業務入札時の「最低制限価格」を、発注予定額の90%以上に設定するよう陳情。

▽全員の賛成により採択。

●陳情15号 耐震診断・耐震改修に関する陳情書

自治体の耐震診断業務の発注に際しては、建築士法の規定に基づき国土交通大臣が定めた業務報酬基準に準拠した契約が行われるよう陳情。

▽全員の賛成により採択。

●陳情1号

建築リフォーム補助金の創設、国、県より補助金事業の要請。

以前と全く同じ内容の補助金を希望されているのか。

前回と同様に一般住宅及び店舗併用住宅である。

▽多数の賛成により採択。